

良書を読み、有益な話を聞く ～ 心の蔵を豊かにする ～

2025 年 3 月 23 日、wife と【KBF(Kurume Bible Fellowship) in CAJ(インターナショナル・スクールの Christian Academy in Japan)】に向かった。そして CAJ に勤務されていた Dan & Linda Rudd 氏の送別会に出席した。約 30 年のお付き合いであった。この度、アメリカに帰国される。

その後、2008 年から始め、今年で 17 年目を迎える『東久留米がん哲学外来』（CAJ に於いて）に赴いた(画像)。個人面談の機会も与えられた。遠方からも参加され大変貴重な時であった。スタッフの方には、ただただ感謝である。

企画・編集作成された猪口由紀子氏が【『祝 OKI ちゃん(樋野)先生』 あっぱれ一周遅れの古稀めでたや X 二周遅れのがん哲学外来 15 周年】(画像)を参加者に配布された。感激した。

『東久留米がん哲学外来』の後、東久留米駅前にある East Side カフェで 2007 年から始めた『読書会』であった(画像)。「読書会」は、新渡戸稲造(1862～1933)著『武士道』(岩波文庫、矢内原忠雄(1893-1961)訳)と内村鑑三(1861-1930)著『代表的日本人』(岩波文庫、鈴木範久訳)を交互に読み進めている。英文で書かれ、現在でも世界に誇る名著とうたわれる 新渡戸稲造著『武士道』&内村鑑三著『代表的日本人』を熟読玩味する時である。

今回は、【代表的日本人(内村鑑三著)の『日蓮上人 一 仏僧』6 章『剣難と流罪』】で、神奈川県在住の秋月隼人氏が音読を担当された。真摯な姿勢には、大いに感動した。

まさに【『良書を読み、有益な話を聞き、心の蔵を豊かにする』(新渡戸稲造)】である。

終了後は、東久留米駅前にある『東久留米ジョナサン』で夕食会を持った。大変充実した貴重は 1 日となった。

東久留米がん哲学外来

“がんの悩みを心おきなく話したい”

お茶を飲みながら、患者さん、ご家族、お友達、医療者が対話する場です。
並行して、樋野興夫先生との個別面談を行っています。（無料・要予約）

【2025年、2026年 日程】

2025年：	2月23日	3月23日	4月27日
5月25日	6月22日	7月27日	8月24日
9月28日	10月26日	11月16日	12月14日
2026年：	1月18日	2月22日	3月22日

☆ 日曜 13時～15時 参加費無料 要予約

【場所】

クリスチャンアカデミーインジャパン内
(東久留米東口より徒歩5分)



◎面談、メディカルカフェに参加希望の方はホームページより必ずご予約ください。

【連絡先】 東久留米がん哲学外来

メール higashikurume.gg@gmail.com

ホームページ <https://www.higashikurume-gantetsu.com/>

ホームページQRコードはこちら 



主催 東久留米がん哲学外来
後援 一般社団法人がん哲学外来

祝

OKIちゃん(樋野)先生

あっぱれ一周遅れの古稀めでたや

×

二周遅れのがん哲学外来15周年



写真：河合 章



武士道読書会のお知らせ

新渡戸稲造『武士道』(岩波文庫、矢内原忠雄訳)と内村鑑三『代表的日本人』(岩波文庫、鈴木範久訳)を交互に読み進めております。

リーダーは順天堂大学名誉教授・一般社団法人がん哲学外来理事長で新渡戸稲造記念センター長の樋野興夫先生です。

樋野先生のユニークでわかりやすい解説とさり気なく語られるメッセージに励まされ、人生の生きる意味をあらためて考えるひとときになります。どなたでもご参加いただけます。みなさまの参加をお待ちしております。

～2025 年 1 月から 2026 年 3 月までの日程～

毎月・日曜日 15:30～17:00

1 月 26 日 2 月 23 日 3 月 23 日 4 月 27 日

5 月 25 日 6 月 22 日 7 月 27 日 8 月 24 日

9 月 28 日 10 月 26 日 11 月 16 日 12 月 14 日

2026 年 1 月 18 日 2 月 22 日 3 月 22 日

※11 月 23 日より 16 日に変更になっています

場 所: 東久留米駅東口 1 分『イースト サイド カフェ & ダイニング』

インド料理ルチラ隣(東久留米市新川町 1-3-6-2F)

参加費: 会費なし

※場所は変更することがありますので三国まで連絡ください(080-5643-7265)

